

清流レスキュー！

宮川から海を救う ミッション参加者募集

事業内容

宮川下流域の河川清掃活動を行い、宮川とその周辺地域の散乱ごみ対策を実施して、地域住民や地域外の釣り客に対する啓発など海洋ごみ発生抑制対策を推進します。



飛騨市でも海洋プラスチックごみ対策に取り組めます！



開催日時

2026年

6月21日(日)

午前9:00(集合) ▶ 午前10:30(終了予定)

※雨天決行(悪天候で延期する場合は、開催日前日までに連絡します。延期の場合は9月13日(日)に開催します。)

開催場所

飛騨市宮川町桑野地区 宮川河川敷

集合場所：飛騨市坂下体育館前駐車場
(飛騨市宮川町桑野61番地) ※裏面の地図をご参照ください

持ち物

軍手、長靴、火ばさみ(あれば)

保険

市が加入する保険が適用されます

問合せ

飛騨市役所 環境水道部 環境課 リサイクル推進係

【電話】0577-73-7482 【FAX】0577-73-7500 【mail】kankyou@city.hida.lg.jp

参加特典

清掃活動にご参加いただいた方には、お一人様1匹

鮎の塩焼きを
プレゼント!



申込方法

▶ 右の二次元コードを読み取り、応募フォームから申し込みください。

※二次元コードで申込できない方は、下記の間合せ先までご連絡ください。



申込期限

6月12日(金)



— ヒダスケ! — 飛騨市の関係案内所

飛騨市の方がちょっとやってみたいことや困りごとをプログラム化し、市内の方が"オタスケ"をしながら"交流"を楽しむサービスです。"オタスケ"をしてくださった方には"オカエシ"をお渡ししています。

ヒダスケ!公式LINE
はこちら▼





海のない飛騨市（岐阜県）で 海洋プラスチックごみ対策ってどういうこと？



近年、海洋に流出するプラスチック（海洋プラスチックごみ）やマイクロプラスチック*による、生態系、生活環境、漁業、観光等への悪影響が懸念され、世界規模の課題となっています。

特に、プラスチックごみは分解されにくく、一度流出した海洋プラスチックごみは潮流によって世界中の海洋を漂流等することから、世界全体の喫緊の課題として認識されています。

海洋プラスチックごみは、海洋生物が摂取することで生態系や人体への悪影響を及ぼすことが懸念されており、その約8割は内陸から河川などを介して流出したものとされています。

*微細なプラスチック類。一般的に5mm以下のものをいいます。

岐阜県でも海洋ごみ対策を推進しています。海洋ごみの中で自然物（流木等）以外のごみは日常生活から発生するものがほとんどで、管理が不十分な製品の散乱や、ごみステーション等からの散乱、ポイ捨て・不法投棄等が原因と考えられ、これらはまとめて「散乱ごみ」と呼ばれています。

岐阜県においても、陸域で発生した散乱ごみや流木等の自然物が河川等を介して海洋流出していますが、特に散乱ごみについては、一人一人が日々の行動を見直すことによって削減できる余地があることから、対策を強化する必要があります。

岐阜県では令和4年3月に海洋ごみ対策地域計画を策定し、県内の河川等及びその周辺での社会的利用に伴う散乱ごみ対策への取り組みの一つとして、モデル的な取り組みとして地域への波及効果が見込まれるエリアを重点モデル区域として設定しています。この中で飛騨市についても令和5年度から令和12年度まで宮川流域の飛騨市宮川町打保～飛騨市宮川町小豆沢地内が、重点モデル区域に設定されました。

飛騨市では、第三次環境基本計画で農水産物や水力発電などの様々な恩恵をもたらす市内の水資源を次世代に引き継ぐことを基本目標の一つとしており、今回、岐阜県の重点モデル区域に設定された宮川下流域で健全な水循環の確保への取組の一つとして、河川を通じて海洋へ流出する海洋プラスチックごみ対策に取り組みます。本区域には上流からの散乱ごみなどが流入しています。また、川沿いには国道360号があり、ポイ捨てによる散乱ごみも発生しています。そのため漁協組合員や地域住民によるごみ拾い、市のパトロールによるごみの回収を通じて散乱ごみ等の発生抑制対策を講じています。

今回の河川清掃活動等を行うことにより、地域の大切な資源でもある宮川とその周辺地域の散乱ごみ対策を実施し、地域住民や地域外の釣り客に対する啓発など海洋ごみ発生抑制対策を推進します。

河川清掃活動の流れ

1

二次元コード（または電話やメール）から
6/12（金）までに申込みをします。



2

6/21（日）9：00までに
飛騨市坂下体育館前駐車場へ現地集合。
（住所：飛騨市宮川町桑野61番地）
みんなで清掃活動！！



3

清掃活動終了後、鮎の塩焼きをプレゼント！
受け渡し場所：飛騨まんが王国
（住所：飛騨市宮川町杉原116番地）
4万冊のマンガと天然温泉でのんびりとお過ごしください。

